

2014 年 10 月 2 日  
選抜委員長 細田 耕

## 選抜委員会 報告事項

### 1. Pre-QE について

第 2 期生に関わる Pre-QE について、別添のように日程を決定した。審査内容等についても、昨年並みで進行する予定にしている。

### 2. 第 3 期生・選抜試験について

5 月の企画運営委員会で決定した日程にしたがって、募集要項を作成した。留意点は、以下のとおりである。

- 修士 2 年からの履修生、10 月入学の履修生についての取り扱い

以上

添付資料

第 2 期生 Pre-QE 日程

平成 27 年度募集要項

平成26年度 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム  
Pre-QE 面接審査委員 部屋割り(案)

A210	A212
西尾先生	井上先生
細田先生	尾上先生
藤田先生	大澤先生
近藤先生代理	宮崎先生
苧阪先生	増澤先生

平成26年度 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム

Pre-QE 面接審査 タイムスケジュール(案)

日時: 2014年12月1日(月) 13:00~15:30

場所: 情報科学研究科A棟2階会議室(A210, A212)

	時間	A210		A212	
		受験者所属	受験者氏名	受験者所属	受験者氏名
1	13:00 ~ 13:15	情報科学研究科	楊 剣	情報科学研究科	Juan Lorenzo Hagad
2	13:15 ~ 13:30	情報科学研究科	小森 隆弘	情報科学研究科	松井 和輝
3	13:30 ~ 13:45	情報科学研究科	森田 啓介	情報科学研究科	乙倉 麻里
4	13:45 ~ 14:00	情報科学研究科	酒谷 佳寛	情報科学研究科	櫻井 悟
5	14:00 ~ 14:15	情報科学研究科	高橋 慧智	情報科学研究科	鳥居 航
6	14:15 ~ 14:30	情報科学研究科	山田 拓哉	生命機能研究科	ABRAHAM, Anthony Ovie
7	14:30 ~ 14:45	生命機能研究科	濱屋 政志	生命機能研究科	平岡 陽花
8	14:45 ~ 15:00	生命機能研究科	松尾 康平	生命機能研究科	南 宇人
9	15:00 ~ 15:15	生命機能研究科	本谷 康平	基礎工学研究科	大久保 正隆
10	15:15 ~ 15:30	基礎工学研究科	立川 恭平	基礎工学研究科	富永 登夢

## 個人情報の取り扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「履修者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格発表」、「履修手続」等の業務及びヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムに関する業務を行うために利用します。
- (2) 履修者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、選抜結果の集計・分析及び履修者選抜方法の調査・研究のために利用します。
- (3) 上記 1 及び 2 の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。

## Information privacy statement

- (1) Names, addresses and other personal information provided at the time of application will be used for the purposes of selecting applicants (application processing, screening procedures), issuing notifications of acceptance, processing enrollments, and other work related to the administration of the Humanware Innovation Program.
- (2) Personal information used in the course of selecting applicants, including examination results, will be used for collation and analysis of admission outcomes and surveys/research on applicant selection.
- (3) Some tasks related to the activities specified in (1) and (2) above may be outsourced to third party organizations. Part or all of the personal information provided by applicants may be furnished to such organizations subject to a contractual agreement ensuring that the said information is handled appropriately.

<http://www.humanware.osaka-u.ac.jp>



大阪大学 未来戦略機構 第四部門  
ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム 事務局  
Humanware Innovation Program, Administrative Office

Tel : 06-6879-4349 / Email : [info@humanware.osaka-u.ac.jp](mailto:info@humanware.osaka-u.ac.jp)

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-5 大阪大学大学院情報科学研究科内

Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University, 1-5 Yamadaoka, Suita, Osaka 565-0871, Japan

大阪大学

博士課程教育リーディングプログラム

# ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム

平成 27 年度 アドミッションポリシー・募集要項  
Admission Policy and Application Guidelines Admission in 2015

OSAKA UNIVERSITY  
HUMANWARE  
INNOVATION  
PROGRAM



# 新たな視点でイノベーションの方向性を転換できるリーダーを育成する ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム

## アドミッションポリシー

本学位プログラムにおける「ヒューマンウェア」は、生命システムなどが持つ仕組み（柔軟性、頑強性、持続発展性）を有し、人間・環境に調和した情報社会を構築するための「情報ダイナミクス」を扱う技術です。ヒューマンウェアに関わる技術を習得するには、情報を受け取り、理解し、生み出す人間の高次脳機能のダイナミクスである「認知ダイナミクス」を理解し、また、人や環境に柔軟に適応する機能を与える「生体ダイナミクス」を理解する必要があります。本学位プログラムでは、大阪大学の情報科学研究科、基礎工学研究科、生命機能研究科が連携し、これら三つのダイナミクスを包括的に理解し、生活、文化、社会の発展や新産業・サービスの創造に資する新しい情報システムをデザインできる博士人材を育成します。

## 求められる学生像

- 情報科学、認知・脳科学、生命科学およびその複合領域について、強い興味を持つ
- 異分野の論点を理解するための強い好奇心と理解力を持つ
- 対象を多面的にとらえるための柔軟性と無邪気さを有す
- 専門分野を超えて交流するためのコミュニケーション力を持つ
- 世界的に活躍できる国際的視点を持つ
- 難しい問題に対して正対する勇気と、これを乗り越えるための忍耐力を持つ

## 学位について

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムは、大阪大学が上記の理念・使命のもとに創設した、大阪大学の情報科学研究科、基礎工学研究科、生命機能研究科のいずれかの博士課程に入学する者が、研究科に在籍しながら専門分野の枠を超えて参画する5年一貫のプログラムです。本プログラムの履修を成し遂げ、在籍研究科において専門分野の学位を授与され、プログラム委員会による修了審査により、ヒューマンウェアイノベーションをリードできる「ヒューマンウェアイノベーション博士人材」として認定された者には、本プログラムを修了した旨が学位記に付記されます。

## Admission policy

In this degree program, we use the term humanware to describe technology addressing “information dynamics” with the same flexibility, robustness and creativity that characterizes biosystems. Humanware is used to construct an information society attuned to both humans and the environment. To acquire skills related to humanware, it is essential to understand “cognitive dynamics,” the dynamics of human higher brain functions for receiving, understanding, and generating information, and “biological dynamics,” the dynamics of biological systems to adapt flexibly to humans and the environment. The Humanware Innovation Program is offered in close collaboration with Osaka University's Graduate School of Information Science and Technology, Graduate School of Frontier Biosciences and Graduate School of Engineering Science. The program's aim is to produce doctoral experts with an integrated understanding of the three types of dynamics mentioned above and the capacity to design new information systems that enrich everyday life, culture, and society, and lead to the creation of new industries and services.

We welcome students with the following qualities:

- Strong interest in information science, life science, cognitive /brain science, and their integrated fields
- Enthusiasm and capacity to understand the key interests and concerns of different fields
- Tolerance and flexibility to approach problems from a variety of standpoints
- Ability to communicate beyond disciplinary boundaries
- Cosmopolitan outlook for global engagement
- Courage to tackle difficult problems and perseverance to overcome them

## Academic degree

The Humanware Innovation Program is a unified, interdisciplinary degree program established by Osaka University under the principles and missions outlined above. It provides students enrolling in Osaka University's Graduate School of Information Science and Technology, Graduate School of Frontier Biosciences, and Graduate School of Engineering Science an opportunity to pursue a five-year doctoral degree that extends beyond the disciplinary boundaries of the graduate school in which they are enrolled. Students who complete the program curriculum and are approved by their graduate school to receive a degree in their field of major specialization will be assessed by the program committee and certified as being a “humanware innovation doctoral expert” capable of assuming a leading role in humanware innovation projects. Completion of the program will be recorded on students' degree certificates.



### 1. 募集人数

＜一般選抜＞ 20 名前後

＜特別選抜＞ 若干名

### 2. 出願資格

＜一般選抜＞

大阪大学大学院情報科学研究科（情報数理学専攻、コンピュータサイエンス専攻、情報システム工学専攻、情報ネットワーク学専攻、マルチメディア工学専攻、バイオ情報工学専攻）、基礎工学研究科（機能創成専攻、システム創成専攻）のいずれかの博士前期課程、あるいは生命機能研究科（生命機能専攻）博士 5 年一貫制課程に、平成 27 年 4 月に入学予定の者。

＜特別選抜＞

大阪大学大学院情報科学研究科（情報数理学専攻、コンピュータサイエンス専攻、情報システム工学専攻、情報ネットワーク学専攻、マルチメディア工学専攻、バイオ情報工学専攻）、基礎工学研究科（機能創成専攻、システム創成専攻）のいずれかの博士前期課程に、平成 26 年 4 月もしくは 10 月に入学した者。あるいは大阪大学大学院生命機能研究科（生命機能専攻）博士 5 年一貫制課程に、平成 26 年 4 月に入学した者。

※ 両選抜枠共に他の博士課程教育リーディングプログラムを重複して履修することはできません。

### 3. 選抜プロセス

- |           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| ●願書受付     | 平成 27 年 2 月 23 日（月）～3 月 5 日（木） |
| ●書類選考合格発表 | 平成 27 年 3 月 11 日（水）            |
| ●選抜試験     | 平成 27 年 3 月 18 日（水）            |
| ●合格発表     | 平成 27 年 3 月 20 日（金）            |

### 4. 検定料

検定料は必要ありません。

### 5. 出願に関する書類一覧

1	＜一般選抜＞ 本学大学院合格通知書（写し） 又は大阪大学大学院合格証明書（様式 1） ＜特別選抜＞ 本学大学院在学証明書	本学大学院合格通知書（写し）がない場合は、所定の用紙に、合格した研究科長名で証明したものでも可。
2	履歴書（様式 2）	【書類選考の対象】所定の用紙に記入してください。英語力検定試験（TOEIC、TOEFL、IELTS、その他）の成績について記載する場合は、スコア等を証明する書類の写しを添えて提出してください。
3	出願理由書（様式 3）	【書類選考の対象】アドミッション・ポリシーを熟読した上で、所定の用紙に記入してください。
4	評価書（様式 4）	【書類選考の対象】出願者のことをよく知る大学教員（出願者の卒業研究指導教員、大学院での受入れ予定教員等）が所定の用紙に記入し、厳封の上、提出してください。自己評価は不可。
5	履修願書（様式 5）	所定の用紙に記入してください。
6	＜一般選抜のみ＞ 卒業（見込）証明書	出身大学長等が作成したもの。
7	成績証明書	＜一般選抜＞出身大学長等が作成したもの。 ＜特別選抜＞ 1. 本学大学院入学前の最終学歴についての成績証明書（出身大学長等が作成したもの）。 2. 在籍中の本学大学院の成績証明書。
8	受験票・写真票	所定の用紙に写真（3 か月以内に撮影）を貼付し、記入してください。
9	受験票送付用封筒	長形 3 号（縦 23.5cm× 横 12cm）の封筒に宛先を明記し、82 円分の切手を貼付してください。

### 6. 出願手続き

「2. 出願資格」に該当する者は、下記の要領で出願手続を行ってください。

●出願方法…………… 郵送又は願書受理場所への持参

●願書受付期間…………… 平成 27 年 2 月 23 日（月）～同 3 月 5 日（木）  
（受付時間……午前 9 時 30 分～同 11 時 30 分、午後 1 時 30 分～同 4 時）

●願書受付場所…………… 大阪大学 大学院情報科学研究科 B 棟 5 階  
未来戦略機構 第四部門（ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム）事務室

●出願書類…………… 出願に関する書類など一覧表の 1～9

●郵送の方法…………… < 宛先 >〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-5 大阪大学 大学院情報科学研究科 B 棟 5 階  
未来戦略機構 第四部門（ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム）事務室  
角形 2 号（縦 33 cm× 横 24 cm 程度）の封筒を利用し、必ず「書留速達」郵便で送付してください。

※ 願書受付期間内必着とします。

※ 封書の表に「一般選抜」「特別選抜」のいずれであるかを赤字で記載してください。

### 7. 選抜についての注意

- 書類選考は、履歴書、出願理由書、評価書により実施します。書類選考の合格発表はヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムホームページに受験番号を掲載することにより行います。
- 選抜試験は、書類選考合格者のみ受験できます。試験場所などの詳細な注意事項は、ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムホームページにて発表します。

### 8. 合格発表

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムホームページにおいて、合格者の受験番号を掲載することにより発表するとともに、合格書類を願書記載住所へ送付します。電話、メールによる可否の問い合わせには応じません。

### 9. 履修手続

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム履修者選抜に合格した場合は、履修手続が必要となります。ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムを履修することによる追加の入学料・授業料は必要ありません。詳細は合格者に連絡します。

### 10. 経済支援について

- 大阪大学では、ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムを履修する学生が学業及び研究に専念できるように、希望者に対して所定の選考を経た上で、奨励金（給付型）を支給する制度を設けています。なお、奨励金と重複して受給できない奨学金や給付型経費等が定められており、受給資格としては、次に掲げる基準をすべて満たす必要があります。
  - 独立行政法人日本学術振興会の特別研究員（DC）として採用されていないこと。
  - 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金を受給していないこと及び貸与を受けていないこと。
  - 国費留学生として日本政府（文部科学省）奨学金を受給していないこと。
  - 留学生として母国の奨学金を受給していないこと。
  - 本学独自の奨学金を受給していないこと。
  - 報酬（アルバイト料を含む。）を受給していないこと。ただし、TA・RA 活動の対価としての報酬については、その活動が本プログラムの教育研究の遂行に必要な場合、過当たり総時間数 5 時間まで受給可能です。
- 本奨励金は所得として課税の対象となり、所得税・住民税の納付が求められます。その他、納税以外にも、国民健康保険や国民年金への加入が伴います。奨励金の申請方法などの詳細については、別途ホームページ等により通知します。
- ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムにおいては、研究拠点形成費等補助金（リーディング大学院構築事業費）による本制度は、平成 30 年度までの予定です。  
※奨励金以外にも、プログラムを履修するうえでさまざまな形の支援を用意しています。

### 11. 注意事項

- 出願書類に不備のある場合は受理できません。
- 出願手続後は、原則として記載事項の変更は認めません。
- 出願時に提出された書類は返却しません。
- 受験票は、出願手続後、受験票送付用封筒にて郵送します。
- 出願書類に虚偽の記載をした者は、履修決定後であっても履修の許可を取り消すことがあります。
- 身体に障害等がある者で、受験に際して特別な配慮を希望する場合は、原則として平成 27 年 3 月 5 日（木）までに未来戦略機構 第四部門（ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム）事務室へ問い合わせてください。
- 様式 1～5 は、ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムのウェブサイト（http://www.humanware.osaka-u.ac.jp）に順次掲載します。

### 1. Number of students accepted

<General admission> About 20

<Special admission> A few

### 2. Eligibility to apply

<General admission> You are eligible to apply for this program if you have been accepted for admission to any of the following graduate schools and departments of Osaka University in April 2015 : • Graduate School of Information Science and Technology: Master courses in Departments of Information and Physical Science, Computer Science, Information Networking, Multimedia Engineering or Bioinformatic Engineering • Graduate School of Engineering Science: Master courses in Department of Mechanical Science and Bioengineering or Department of Systems Innovation • Graduate School of Frontier Biosciences: 5-year Doctoral course in the Department of Frontier Biosciences	<Special admission> You are eligible to apply for this program if you have been accepted for admission to any of the following graduate schools and departments of Osaka University — in either April or October 2014 : • Graduate School of Information Science and Technology: Master courses in Departments of Information and Physical Science, Computer Science, Information Networking, Multimedia Engineering or Bioinformatic Engineering • Graduate School of Engineering Science: Master courses in Department of Mechanical Science and Bioengineering or Department of Systems Innovation — in April 2014 : • Graduate School of Frontier Biosciences: 5-year Doctoral course in the Department of Frontier Biosciences
---	---

\* You cannot be registered for other Leading Graduate Course Doctoral Programs concurrently.

### 3. Selection process timeline

●Period for acceptance of applications	February 23 (Mon.) to March 5 (Thu.), 2015
●Announcement of applicants successfully passing the documentary screening	March 11 (Wed.), 2015
●Interview Examination	March 18 (Wed.), 2015
●Announcement of applicants successfully passing the Examination	March 20 (Fri.), 2015

### 4. Examination fee

No examination fee is required.

### 5. Application documents

1	<General admission> Acceptance letter from a Graduate School of Osaka University (copy is acceptable) OR Certificate of Admission from a Graduate School of Osaka University (Form 1)	Copy of the acceptance letter from a Graduate School of Osaka University. If not available, you may instead submit Form 1 signed by the Dean of the Graduate School to which you have been accepted.
	<Special admission> Certificate of enrollment in a graduate school of Osaka University	
2	Resume (Form 2) *This document is assessed as part of the documentary screening process	Fill out the designated form. If you state the results of an English proficiency test (TOEIC, TOEFL, IELTS or others) on the form, attach a copy of the official score report.
3	Application Statement (Form 3) *This document is assessed as part of the documentary screening process	Please read our Admission Policy carefully before you complete this form.
4	Supervisor Evaluation (Form 4) *This document is assessed as part of the documentary screening process	This form should be completed by an academic professional who knows you well (for example, a supervisor of your graduation work, or a supervisor whose laboratory you will belong to after entering graduate school). The completed form should be placed in a sealed envelope. Self-appraisal is not accepted.
5	Application Form (Form 5)	Fill out the designated form.
6	<General admission> Graduation certificate or certificate of prospective graduation from a university	Must be an official documents issued by the institution.
7	Academic transcript	<General admission> Must be an official documents issued by the institution.
		<Special admission> 1. Transcript from the institution you attended immediately before admission to a graduate school of Osaka University (must be an official documents issued by the institution) 2. Transcript from the graduate school of Osaka University in which you are currently enrolled.
8	Examination Admission Slip and Photograph Identification	Affix identification photographs of yourself (taken within the past 3 months) to the two required places on the designated form and fill in the required information.
9	Envelope for sending examination admission slip	Use a self-addressed envelope (approx. 23.5 cm × 12 cm) with a 82 yen stamp attached.

### 6. How to apply

If you meet the eligibility requirements set out above, please submit an application as instructed below.

- Method of submission    Postal mail or in person (see “Where to submit” below)
- When to submit    Applications should reach the office in the period from February 23 (Monday) to March 5 (Thursday), 2015. (The office is open 9:30-11:30 a.m. and 1:30-4:00 p.m.)
- What to submit    Your application must include documents 1-9 in the list below.
- Where to submit    Submit in person or by postal mail to the following office:  
Institute for Academic Initiatives, 4th Division (Humanware Innovation Program) Administrative Office  
5th floor, Building B, Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University  
1-5 Yamadaoka, Suita, Osaka 565-0871 Japan

If sending your application documents by postal mail, use a large size envelope (approx. 33 cm x 24 cm), and send it by registered express delivery.

\* Please ensure that your application documents arrive at Osaka University before the end of the application period shown above.

\* On the envelope containing your documents, please write “General Admission” or “Special Admission” in red pen.

### 7. Notes on the selection process

- (1) The first stage of the selection process is a documentary screening, comprising assessment of the Resume, the Application Statement, and Supervisor Evaluation. The application numbers of applicants who have passed the documentary screening will be posted on the Humanware Innovation Program’ s website.
- (2) Applicants who have passed the documentary screening will then be required to undergo an interview-based examination. Detailed instructions including the examination location will be announced later on the Humanware Innovation Program’ s website.

### 8. Decision notification

The application numbers of applicants who have passed the interview examination will appear on the Humanware Innovation Program’ s website, and a letter of acceptance will be sent to each successful candidate. Inquiries via phone or email will not be accepted.

### 9. Enrollment procedures

Successful applicants will receive instructions on how to enroll in the Humanware Innovation Program. No additional enrollment fee or tuition is required for study in the program.

### 10. Financial aid

- (1) A dedicated scholarship (grant) program is offered to students in the Humanware Innovation Program, subject to the completion of certain procedures, to enable them to commit themselves fully to study and research. Please note that students will not be eligible to receive the scholarship if any of the following applies :
    - i. Selected as a fellow (DC) of the Japan Society for the Promotion of Science
    - ii. Receiving a scholarship or loan from the Japan Student Services Organization
    - iii. Receiving a scholarship from the Japanese government (Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology) as a government-sponsored foreign student
    - iv. Receiving a scholarship from one’ s home country as an international student
    - v. Receiving a scholarship from Osaka University
    - vi. Receiving any remuneration (including from a part-time job). However, this does not include remuneration for work as a Teaching Assistant (TA) or Research Assistant (RA), provided the work is necessary for the advancement of education or research in the Humanware Innovation Program and does not exceed a total of five hours per week.
  - (2) This scholarship is subject to taxation as income. Recipients may have to pay national income tax and municipal taxes, are required to enlist in the National Health Insurance System and join the National Pension Plan in Japan. Further information on the application process and other details of this scholarship will be published on our website.
  - (3) Funding for this scholarship under the government’ s Grants for Creating Research and Education Bases (Leading Programs in Doctoral Education) system is expected to be discontinued in 2018.
- \* In addition to this scholarship, we provide many other forms of financial aid to support students enrolled in the program.

### 11. Important notes

- (1) Incomplete application documents will not be accepted.
- (2) Changes to the entries in submitted forms will not be permitted after application.
- (3) Application documents will not be returned.
- (4) The examination admission slip will be sent by postal mail after your application has been received and processed.
- (5) If a misrepresentation in your application documents is discovered, you will be disqualified even if you have already been admitted to the program.
- (6) If you are physically disabled and have special needs for the examination, please contact the administrative office of the Humanware Innovation Program (Institute for Academic Initiatives, Division 4) by Thursday, March 5, 2015.
- (7) Application forms 1-5 will be available for downloading from the website of the Humanware Innovation Program (<http://www.humanware.osaka-u.ac.jp/>) soon.